

2020年9月9日

読者各位

以下は、週半ばのお知らせと最新情報です。以前のお知らせを見逃した場合は、[こちら](#)で確認できます。企業は、[owwd.org / covid19](https://www.owwd.org/covid19)で新しい情報を確認することをお勧めします。いつものように、私たちはあなたを助けるためにここにいます。ご[不明な点がございましたら](#)、sfosb@sfgov.orgまでお問い合わせください。

発表：

指令番号2020-27-屋外ジムまたは屋外フィットネスセンターに必要なベストプラクティス

公衆衛生局（DPH）は、2020年9月9日午前9:00に屋外ジムまたは屋外フィットネスセンター向けの[新しい指令](#)を発表しました。この指令は、屋外ジムまたは屋外フィットネスセンターを運営する企業のすべての所有者、オペレーター、マネージャー、監督者に適用されます。その意図は、COVID-19の感染を防ぎ、労働者、顧客、およびコミュニティの健康を保護するために役立つ社会的離脱要件および衛生対策に関するベストプラクティスを促進することです。

各屋外ジムまたは屋外フィットネスセンターは、次の要件を満たしている必要があります。

- ベストプラクティス（[別紙A、4～7ページ](#)）に記載されているすべての関連要件に準拠します。
- 屋外のジムスペース、サービス、設備の提供を開始する前に、書面による[健康と安全の計画](#)を作成、採用、および実施するか、現場で職員を許可します（[図B、8ページ](#)）
- 屋外ジムと屋外フィットネスセンターに関連するDPHからのガイダンス（ヒントとFAQ）に従ってください（[別紙C、9～12ページ](#)）。
- 指令に添付されている標準的なスクリーニングの質問を使用して、ジムの使用日にすべての担当者と各顧客を毎日スクリーニングする必要があります（[別紙D、13～14ページ](#)）。コロナウイルスの拡散を防ぐために、施設や場所に入る前にスクリーニングを行う必要があります。
- [Social Distancing Protocol](#)を準備、投稿、実装します。
- フェイスカバーリング、手指消毒剤または手洗いステーション、またはその両方などのアイテム、および消毒剤と関連するクリーニング用品を担当者に提供します。すべてベストプラクティスで要求されます。

Bのbusinessesは指令、ガイダンスと健康と安全計画を通じて徹底的に読むことをお勧めしていると確認することで滞在より安全な在宅受注し、この指令への変更に関する更新滞在しなければならない[DPHのウェブサイト](#)を定期的に。[個人用保護具（PPE）](#)へのリンクやビジネスの[看板](#)など、追加情報は[SF.gov](#)にあります。

中小企業向けの無料PPEが利用可能

以前に私たちの発表で共有された、カリフォルニア州知事の緊急サービス室および中小企業擁護者のカリフォルニア事務所とのパートナーシップで、ロンドン市長は個人用保護具（PPE）-手の消毒剤、サージカルマスク、および顔の大量出荷を[発表](#)しましたシールド-中小企業向け。企業にPPEを提供する目的は、企業にPPEを調達する時間と費用を節約し、継続的な安全な再開のために集中して準備するのを支援することです。地元コミュニティと共同で-消耗品の最後ながら、ベースの組織（のCBO）、PPEの1ヶ月の供給は、開いているおよび/またはまもなく再開される地元企業に配布されます。無料のPPEの要求に関心のあるサンフランシスコの中小企業は、参加しているCBOのリストを[ここ](#)で確認し、最寄りのCBOに連絡する必要があります。

す。企業は30に要求することができます-手の殺菌剤、外科用マスクやフェイスシールドの日の供給を。CBOパートナーは、今後2週間でPPEの出荷をピックアップします。組織彼らの出荷を受け取った連絡先情報が記載された連絡先情報がまだリストされていないこれらの組織のために、ご確認ください。

クリック[ここで](#)詳細は。

屋外フィットネス許可-ブートキャンプ、ヨガ、ダンス

最新のヘルスオーダーにより、限られた状況下で大人の屋外フィットネスクラスを提供できます。サンフランシスコの公園レクリエーションおよび公園部門は、これらの活動の開始をできるだけ早く促進したいと考えています。認可された屋外の健康とフィットネスプログラムには、営業許可が必要です。興味がある場合は、[アウトドアフィットネスの再開ガイダンス](#)をご覧ください。

小グループフィットネス（3人以下の参加者とインストラクター）は、[小グループアプリケーション](#)を使用して申請できます。大規模グループのフィットネス（参加者4人以上-最大11人-インストラクター）は、[大規模グループの場所の許可申請書](#)を使用して、スペースの宝くじを申請できます。詳細については、該当するフォームと[よくある質問](#)をご覧ください。

資金源

レッドバックパックファンド-NOW OPEN

以前にニュースレターで共有された、The Spanxによって開始されたイニシアチブであるRed Backpack Fundは、緊急のニーズを緩和し、影響を受ける人々の長期的な回復を支援するために、米国の女性起業家に少なくともそれぞれ5,000ドルの助成金を交付します。この危機。グローバルギビングはいる再度開く編12:00 ETでそのファンドのアプリケーションポータルを今日と2020年9月15日に午後12時ETで終了します。詳細については、[よくある質問](#)を確認し、[こちら](#)からお[申し込み](#)ください。

経済的傷害災害ローン (EIDL)

刺激策の認可を受けた中小企業局（SBA）は、経済的傷害災害ローンを通じて、中小企業や非営利団体に融資支援を提供しています。EIDL Advance Fundingは利用できなくなりましたが、SBAは資格のある中小企業への[EIDLアプリケーション](#)を引き続き受け入れます。

ウェビナー：

ビジネスの基本：夢のビジネスを始める-2020年9月10日木曜日午前9:00 PT

あなたが地元でクッキーや車の修理で有名であるかどうかにかかわらず、今はあなたのスキルやサービスをあなたの夢のビジネスに変える最高の機会です。Business Basicsは、ビジネスを開始および所有する際に考慮すべきすべての要点のガイダンスと概要を提供します。これは、成功するために必要な知識を構築するための完璧な出発点です。

あなたが学ぶこと：

- 概要：ブランディング、ファイナンス、リーダーシップ、マーケティング、販売
- 中小企業向けローン
- 時間管理のメリット
- 事業組織の種類
- ビジネスライセンス要件

詳細については、[こちらからサインアップしてください](#)。

すべての声を聞く「金融教育と中小企業のエンパワーメント」 – 2020年9月15日火曜日午前9時30分（太平洋時間）

参加するために-どのようにIRSが良い中小企業にサービスを提供することができますどのようにIRS職員と幹部との会話、彼らが改善することができます彼らの中小企業の所有者にサービスを。Itは小規模企業が納税者の権利、義務、およびそれらの成功を支援するために利用可能なリソースを理解する重要です。

ビジネスの成功に役立つトピックについてIRSから直接聞くことができます。

- 納税者の権利
- Small Business Essentials : Recordkeeping; 個人情報の盗難を防ぐ。雇用主のための源泉徴収ツール
- 検査と収集
- 雇用者101 : 従業員vs独立請負業者のルール。COVID-19税の軽減など。

クリックして[ここに](#)詳しくし、登録します。

進行中のリソース :

地元のプロバイダーから個人用保護具PPEを入手してください。PPEをSFビジネスに販売し、このリストへの追加を希望するビジネスは、sfosb@sfgov.orgまでご連絡ください。

注意として、経済刺激策に関連する潜在的な詐欺スキームについて注意してください。SBAプログラムに関連する詐欺や詐欺を報告するには、[ここをクリックしてください](#)。司法長官室は、コロナウイルス詐欺に関連する情報とリソースもここに提供しています。

コロナウイルス (COVID-19) DPHからのヘルスオーダーは、[sfdph.org / dph / alerts / coronavirus.asp](https://www.sfdph.org/dph/alerts/coronavirus.asp)にあります。ビジネスオペレーションのヘルスディレクティブは、[https : //www.sfdph.org/dph/alerts/coronavirus-health-directives.asp](https://www.sfdph.org/dph/alerts/coronavirus-health-directives.asp)にあります。

COVID-19に関するすべての市長宣言は、次の場所にあります。

sfmayor.org/mayoral-declarations-regarding-covid-19

詳細については、311に電話することもできます。また、公式アップデートについては、市のアラートサービスにサインアップしてください : **COVID19SFに888-777を送信**します。

するには、**日付まで滞在**COVIC-19関連の発表やリソース上で、当社の電子ニュースにサインアップ <https://sfosb.org/subscribe-small-business-e-news>。

連帯で

中小企業のオフィス